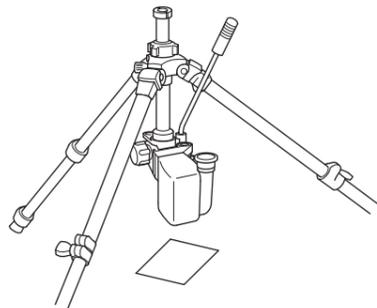


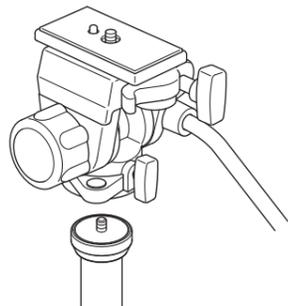
エレベーターの使い方（つづき）



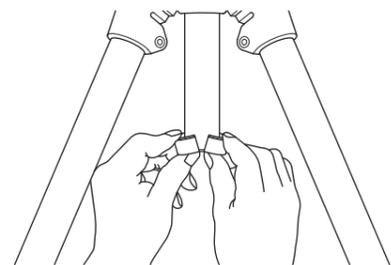
エレベーターを下から差し込むと複写、接写に使えます。

エレベーターの交換

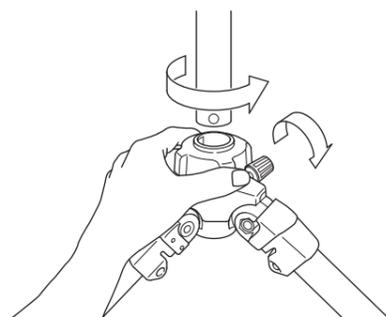
⚠ 注意



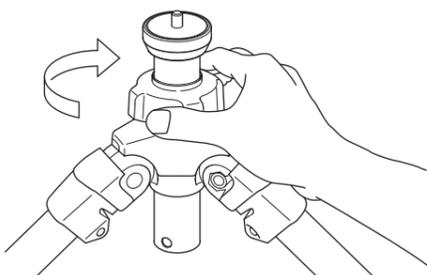
エレベーターの交換のときは必ず雲台をはずして行ってください。



エレベーター抜け止めを左右にひらき、はずしてください。

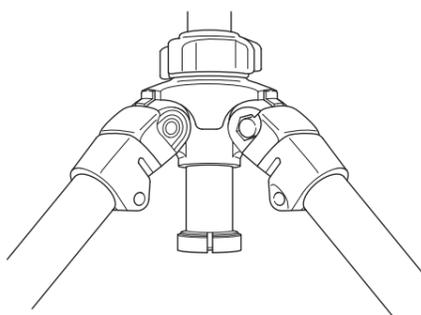


エレベーターstopper、エレベーター締め付けナットの順にゆるめて、エレベーターを引きぬいてください。



エレベーターを上から差しこみ、締め付けナットを先に締め付けてください。

⚠ 注意



エレベーター抜け止めを必ず取り付けてください。エレベーターを引きあげたときの抜け止めになります。

お手入れ

- グリス、油の補給はしないでください。
- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。
- 火に近づけないようにしてください。夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。



* 改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。

アフターサービス

製品の修理に関してはお買い求めの販売店または販売元のケンコー・トキナーへご依頼ください。本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

スリック株式会社

本社/〒350-1231 埼玉県日高市鹿山853

スリック製品販売元
株式会社 ケンコー・トキナー
〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19 Tel. 03-5982-1060

SLIK®

ビデオグランデⅡ N

仕様

縮長	690mm
全高	1,560mm
EVスライド	265mm
質量	2,570g

取扱説明書

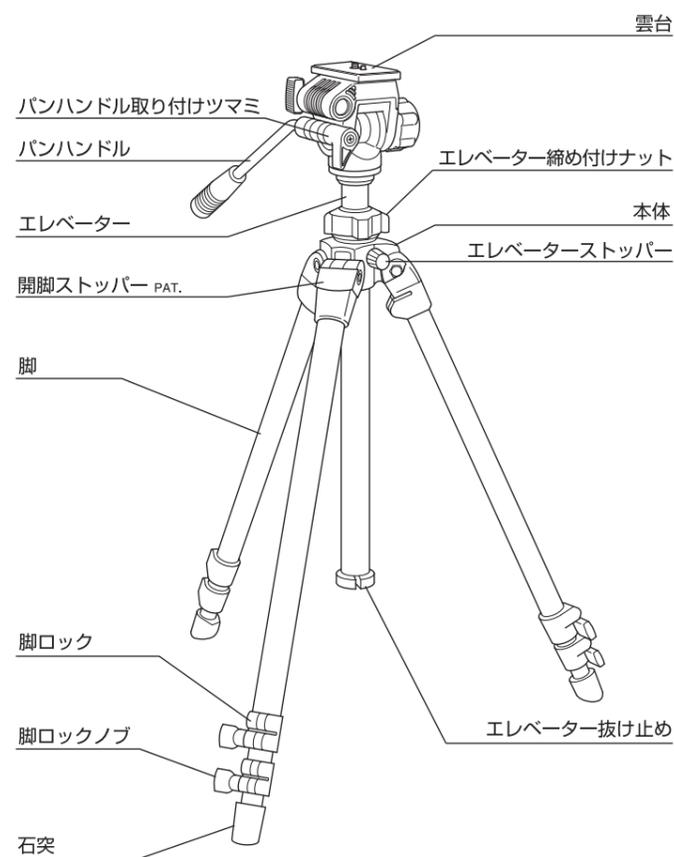
このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

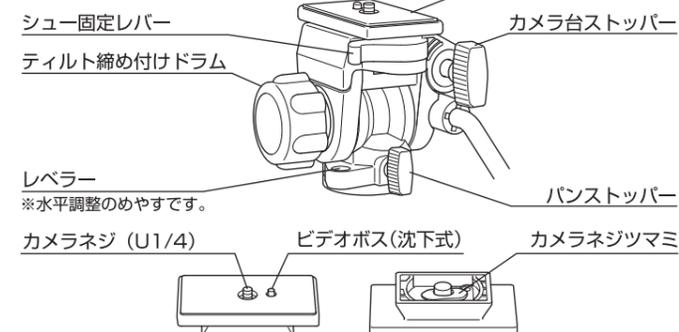
⊘ 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。説明にしたがい事故のないようお使いください。

三脚ケース付

各部名称

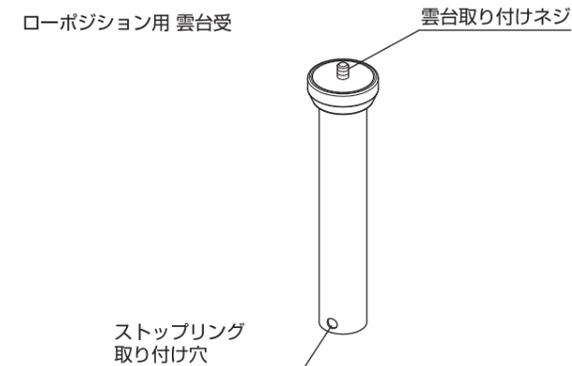


雲台



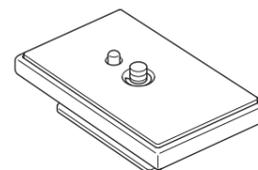
⊘ 禁止
パンハンドルだけを持って、三脚を持ち上げないでください。
※三脚用レベラーは水平調整のめやすです。カメラ内蔵のレベラーとは精度が異なります。

付属品

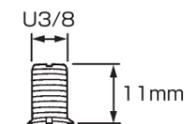


別売品

スペア用クイックシュー
6027 ビデオグランデⅡ 用



11mmダブルネジアダプター



本機に底ネジU3/8の雲台を使用するときは、11mmダブルネジアダプターをお求めください。

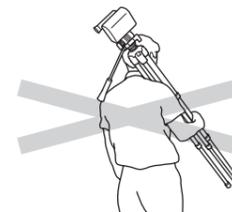
搭載する機材

⊘ 禁止

この製品は、3kg位までの機材を載せるように作られています。これ以上の機材は載せないでください。また、3kg以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

持ち運びのとき

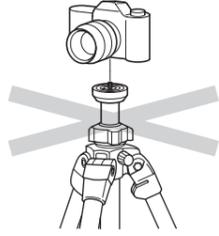
⊘ 禁止



三脚にカメラを取り付けたまま移動すると、思わぬ事故を起こします。カメラは三脚から外して運搬してください。

雲台取付けネジ

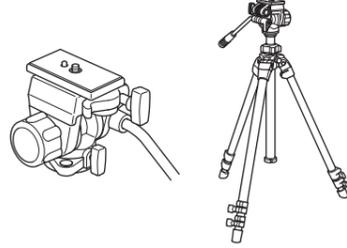
⊘ 禁止



カメラを直接エレベーターに取り付けることは故障の原因になります。雲台などを介してお取り付けください。

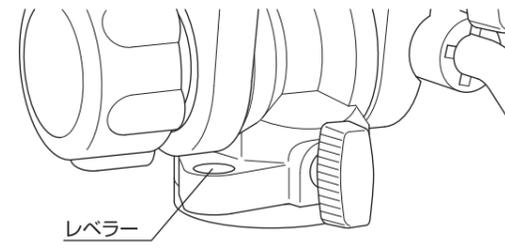
機材の取り付けとセットアップ

⚠ 注意



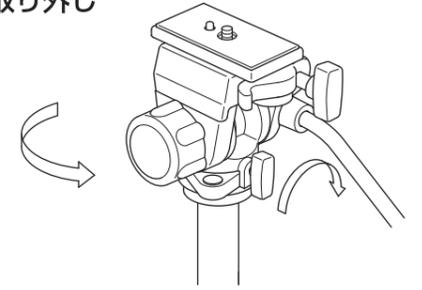
カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。また、3本の脚を十分に開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

レベラー



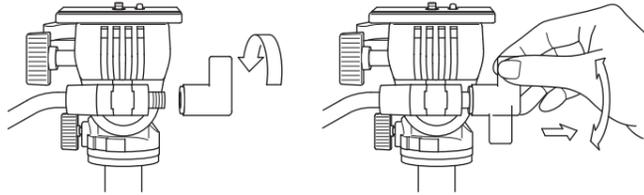
カメラ台のレベラーを利用すると、水平出しのめやすとすることができます。

雲台の取り外し



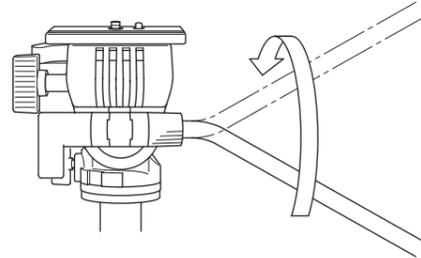
雲台を取り外すときは、始めに、エレベーターをエレベーターストッパーでしっかり固定します。次に、雲台のパンストッパーをしっかりと締め込み、パンハンドルと水平ティルトハンドルを握って力強く反時計まわりに雲台をまわします。これで雲台がゆるみます。

パンハンドルの取り付け



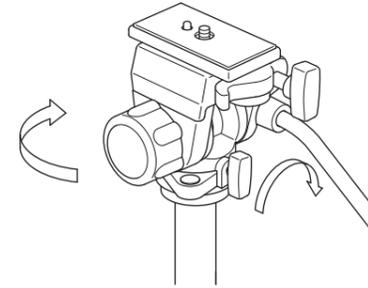
パンハンドル取り付けツマミを一度はずしてから、パンハンドルを軸穴に差しこみ、希望の角度で取り付けツマミを締めこんでください。パンハンドル取り付けツマミを前方に引っ張ると、ツマミの位置を変えることができます。

パンハンドルの前後入れかえ



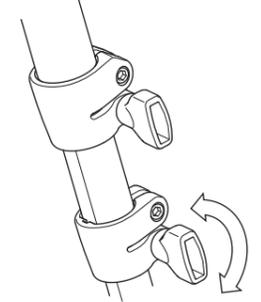
パンハンドルは前後を入れかえると左勝手にできます。カメラ台ストッパーを水平位置にし、パンハンドルを前方から差しこんで取り付けツマミにあてがい、パンハンドルをまわしてねじこみます。ねじこみの終りが近づいたらツマミの位置を変えながらツマミを十分に締めこみます。

雲台の取り付け



雲台（アクセサリー）と三脚のネジを合わせます。雲台を時計まわりに止まるまでまわします。パンストッパーをきつく締めて、さらに時計まわりにねじこみます。パンストッパーをゆるめると通常にパンニングできます。

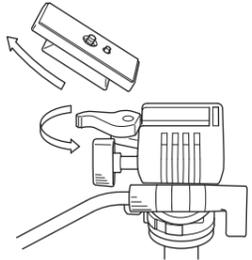
脚の伸縮



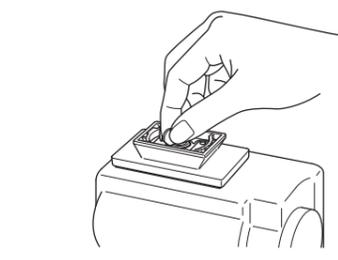
脚ロックノブを左へゆるめると脚の伸縮ができます。希望の位置でノブを右へ締め込みロックしてください。

カメラの取り付け方

⚠ 注意

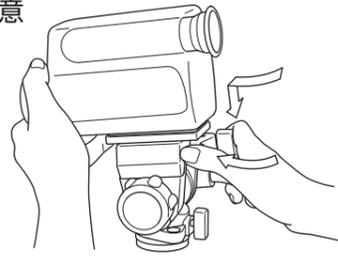


シュー固定レバーを起し、クイックシューを取り出します。※このときシュー固定レバーはストッパーにより起きています。無理にもどさないでください。



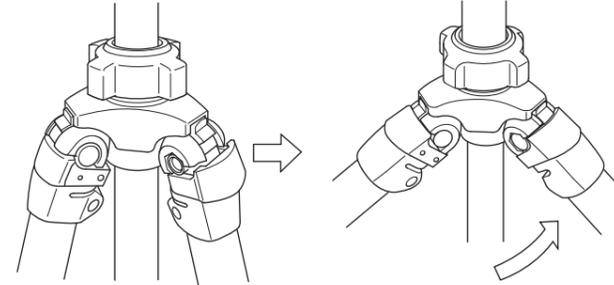
カメラネジとビデオボスをカメラ側の穴にあわせカメラネジツマミでしっかり固定してください。※ビデオボスは沈下式になっていますので手持のステルカメラにも使用できます。

⚠ 注意



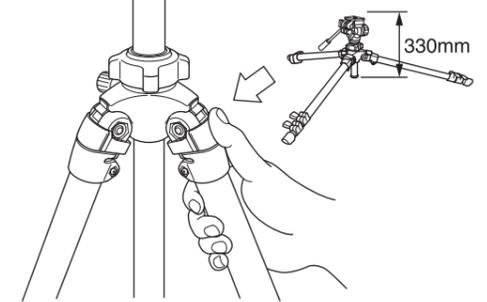
カメラはシューの前方より取り付けます。シュー固定レバーは自然に戻りますが、前方に押しこんで、確実にロックしてください。

3段開脚 PAT.



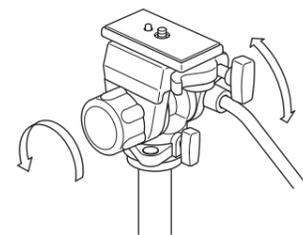
標準の開脚位置から脚を少し閉じるようにして、開脚ストッパーを引き出すと残りの二つの開脚角（ミドル、ローポジション）がえらべます。

⚠ 注意

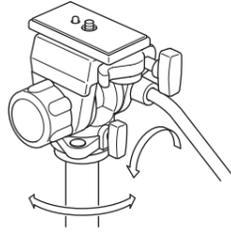


使用角度が決まったらストッパーを突きあたるまで確実に戻してください。付属品の雲台受を使えば最低地上高を330mmにできます。

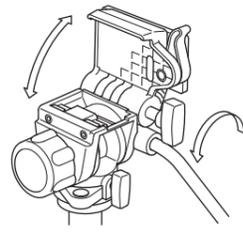
雲台の使い方



ティルト締め付けドラムをゆるめると、前後にティルトできます。

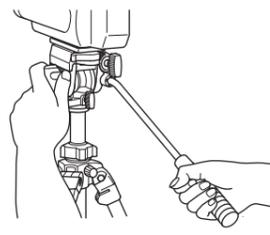


パンストッパーをゆるめると、水平にパンできます。



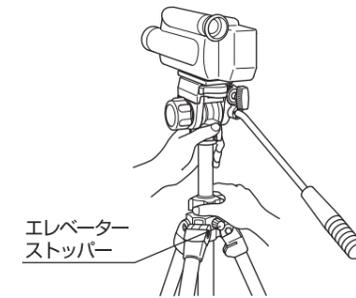
カメラ台ストッパーをゆるめるとカメラ台を垂直位置まで動かせます。水平調節やステルカメラでのたて位置撮影にご利用ください。

⚠ 注意



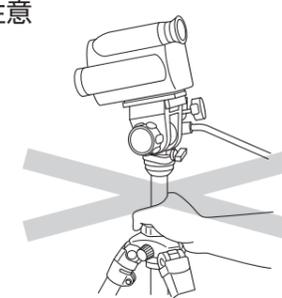
各ストッパー、レバーをゆるめるときは、固定するまでしっかり握って操作してください。

エレベーターの使い方



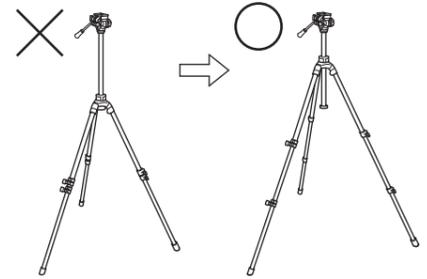
雲台に手をそえてエレベーターストッパー、エレベーター締め付けナットの順にゆるめます。雲台を上下させて位置が決まったら、手を離す前にしっかりとナット、ストッパーをロックしてください。

⚠ 注意



雲台はロックする前に手を離すと急に落下し、手を挟む恐れがありますので、締め付けナットは側面をつかんで操作してください。

⚠ 注意



ブレ防止のため、エレベーターはなるべく短かくしてご使用ください。また、脚は太いパイプを優先してお使いください。